

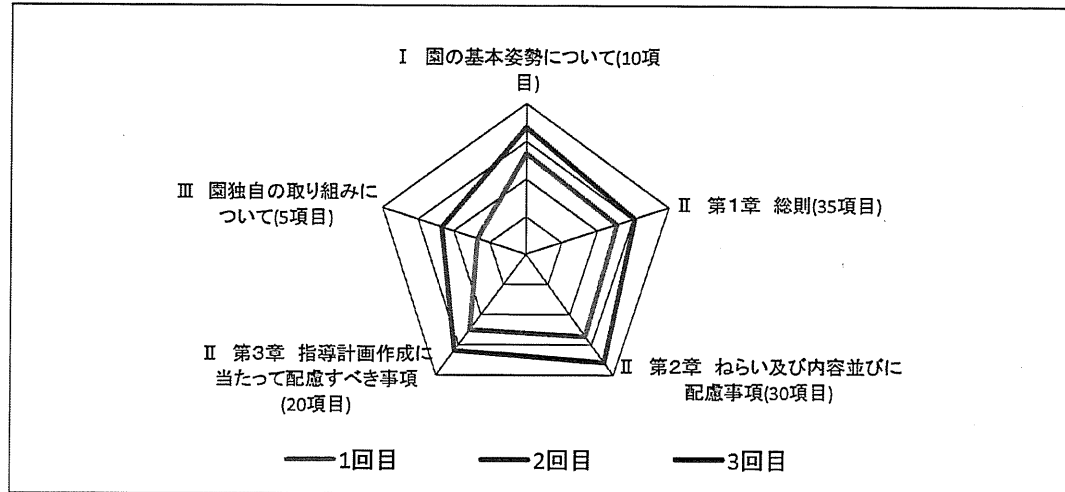
<評価方法>

十分理解できている(十分できている)…◎3点 理解している(できている)…○2点 ふつう…▲1点 努力が必要…×0点

集計結果（チェック3回分）

評価	1回目				2回目				3回目			
	◎	○	▲	×	◎	○	▲	×	◎	○	▲	×
I 園の基本姿勢について(10項目)	35	90	37	7	58	97	38	6	0	0	0	0
II 第1章 総則(35項目)	139	254	147	53	148	343	151	39	0	0	0	0
第2章 ねらい及び内容並びに配慮事項(30項目)	124	253	101	31	173	355	60	12	0	0	0	0
第3章 指導計画作成に当たって配慮すべき事項(20項目)	55	168	99	27	93	209	66	32	0	0	0	0
III 園独自の取り組みについて(5項目)	7	15	30	13	15	36	23	11	0	0	0	0

レーダー



自己チェックリストの結果

令和2年3月18日

◆今年度の評価点

- ① 大きな事故、怪我無く1年を過ごせた。また子ども一人ひとりの個性や成長に合わせて、言葉がけや気持ちに寄り添う保育ができた。
- ② 研修に参加し、学んだことを普段の保育に生かすことが出来た。
- ③ パソコンを活用し、書類業務を効率よく行えた。
- ④ クラスの担当保育士同士で子どもの情報を共有し、共通認識を持って日々の保育に取り組めた。コミュニケーションを円滑に取れた。人間関係がよかった。
- ⑤ 主担の指導力とリーダーシップ力で、多数の職員が混乱なくまとまっていた。
- ⑥ クラスの評価だけを気にせず、クラスの個性を出しながら進めることが出来た。戸外遊び、水遊び、雪遊び、体力作りやサッカーをたくさんできた。
- ⑦ 保護者と昨年より、子どもの成長のことや、連携と関わりを持てた。

◆今年度の課題点

- ① 日々の保育の中で余裕を持って取り組めないことがあった。部屋が散らかった。
- ② 発達段階に応じて、もっと様々な種類の遊びを提供できればよかった。子どもが飽きずに過ごせるよう、遊びのレパートリーを増やしたい。
- ③ 体調を崩してしまい、他の先生方に迷惑をかけてしまった。
- ④ 連絡帳がなくなったことで保護者とコミュニケーションをとれているか不安になることがある
- ⑤ 伝え忘れが時にはあった。思うように伝わらず話し合いが足りないと感じることが度々あり、その為に対応が異なり、子どもが混乱することもあった。話し合っても伝わらない、理解していないこともあった。
- ⑥ それぞれの役割が明確ではなく考えのすれ違いを感じることもあった。
- ⑥ 個々の職員の良いところを言葉で伝えたり心地いいクラスを運営できていたか不安
- ⑦ 職員の人数調整がうまくいかず、他クラスの応援を余儀なくされる日が多かった。
- ⑧ 多様な勤務形態のパート職員が子どもの情報を共有しやすい運営を引き続き行ってほしい。

◆次年度の改善点

- ① 要録などの書き方をもっと勉強したい。
- ② 回覧等しっかり目を通して吸収したい。
- ③ 考えが様々なため、意見を言い合える場所があるといい。クラスの子どもについての話し合いや意思疎通が必要。
- ④ 言葉が足りず誤解を受けてしまうことがあった。みんなが同じレベルで仕事をするのが当たり前だったので考えを変えていく必要があると分かった。
- ⑤ 資格あるなしにかかわらず、保育者としてしっかり責任が持てるよう、クラスの職員で話し合いをする

- ⑥ 研修会に参加したり、自分自身で勉強したり、まわりの先生方の良い保育の仕方を自分のものにしたり
保育の質を高めたい。
- ⑧ 一人ひとりの良いところを認め合い、コミュニケーションを密にし、情報共有していく。
- ⑨ 子どもの個々の発達段階や性格を見極め、その子に合った対応を心掛けたり、子どもが過ごしやすい環境を整え、工夫していく。